

コース名	科目名			対象学年
臨床医学	診療の基本			5
開講学期	科目責任者	副責任者		
1学期	種本 和雄	樋田 一徳		

授業到達目標

臨床解剖

1. 臨床的視点から人体構造の理解を深める。
2. 外科的手技に必要な解剖知識を身につける。

医療倫理

3. 緩和ケアについて理解することができる。
4. 終末期の倫理的な問題を解決することができる。
5. 尊厳死、安楽死などについて理解できる。
6. 確実性と生命へのリスクから、適切な意思決定・合意形成の方法を選択できる。
7. 脳死者からの移植医療の法的要件を説明できる。
8. 遺伝子検査の生殖医療への適用について理解する。
9. 人を対象とする医学系研究に関する倫理指針について理解できる。
10. 臨床研究法の概要が理解できる。

医療統計

11. エビデンスに基づいた診療のために、論文に記載されている研究デザインや統計手法を理解し、統計解析の結果を読み取ることができる。

医療人類学応用編

12. 具体的な臨床事例に文化・社会的課題を見いだすことができる。
13. 臨床現場の文化・社会的事象を文化人類学・社会学(主に医療人類学・医療社会学)の視点・方法・理論を用いて観察・記録・分析・考察することができる。

授業計画

回数	月日	曜日	時限	区分	担当者	所属	授業内容	備考
1	4/6	土	1	講義	種本・樋田他	心外・解剖等	臨床解剖実習ガイダンス	
2	4/6	土	2	講義	依田	公衆衛生	臨床研究の基礎知識	医療統計
3	4/6	土	3	講義	依田	公衆衛生	臨床研究のデザイン	医療統計
4~6	4/13	土	1~3	実習	種本・樋田他	心外・解剖等	外科手術を考慮した臨床的視点から、ご遺体を用いて解剖の解説を行う。 (心臓血管外科学、呼吸器外科学、消化器外科学、泌尿器科学、脳神経外科学1、乳腺甲状腺外科学、産婦人科学1、婦人科腫瘍学、脊椎・災害整形外科学、骨・関節整形外科学、耳鼻咽喉科学、形成外科学、解剖学)	臨床解剖
7	4/20	土	1	講義	依田	公衆衛生	臨床研究の統計解析	医療統計
8	4/20	土	2	講義	依田	公衆衛生	臨床研究論文のクリティカルレビュー	医療統計
9	4/20	土	3	講義	北村	精神	緩和ケア・終末期医療	医療倫理
10~12	5/11	土	1~3	実習	種本・樋田他	心外・解剖等	外科手術を考慮した臨床的視点から、ご遺体を用いて解剖の解説を行う。 (心臓血管外科学、呼吸器外科学、消化器外科学、泌尿器科学、脳神経外科学1、乳腺甲状腺外科学、産婦人科学1、婦人科腫瘍学、脊椎・災害整形外科学、骨・関節整形外科学、耳鼻咽喉科学、形成外科学、解剖学)	臨床解剖
13~15	5/25	土	1~3	実習	種本・樋田他	心外・解剖等	外科手術を考慮した臨床的視点から、ご遺体を用いて解剖の解説を行う。 (心臓血管外科学、呼吸器外科学、消化器外科学、泌尿器科学、脳神経外科学1、乳腺甲状腺外科学、産婦人科学1、婦人科腫瘍学、脊椎・災害整形外科学、骨・関節整形外科学、耳鼻咽喉科学、形成外科学、解剖学)	臨床解剖
16~18	6/8	土	1~3	講義	飯田	非常勤/ 医福大	臨床実習のエスノグラフィックな歩き方(1)	医療人類学 応用編

19～21	6/15	土	1～3	講義	飯田	非常勤／ 医福大	臨床実習のエスノグラフィックな歩き方 (2)	医療人類学 応用編
22～24	6/22	土	1～3	実習	種本・樋田他	心外・解剖等	外科手術を考慮した臨床的視点から、ご遺体を用いて解剖の解説を行う。 (心臓血管外科学、呼吸器外科学、消化器外科学、泌尿器科学、脳神経外科学1、乳腺甲状腺外科学、産婦人科学1、婦人科腫瘍学、脊椎・災害整形外科学、骨・関節整形外科学、耳鼻咽喉科学、形成外科学、解剖学)	臨床解剖
25～27	6/29	土	1～3	実習	種本・樋田他	心外・解剖等	外科手術を考慮した臨床的視点から、ご遺体を用いて解剖の解説を行う。 (心臓血管外科学、呼吸器外科学、消化器外科学、泌尿器科学、脳神経外科学1、乳腺甲状腺外科学、産婦人科学1、婦人科腫瘍学、脊椎・災害整形外科学、骨・関節整形外科学、耳鼻咽喉科学、形成外科学、解剖学)	臨床解剖
28～30	7/20	土	1～3	講義	飯田	非常勤／ 医福大	医療人類学的臨床症例検討会	医療人類学 応用編
31	7/27	土	1	講義	永井敦	泌尿器	臨床研究の倫理	医療倫理
32	7/27	土	2	講義	桑原	総合臨床	患者の権利、インフォームド・コンセント、シェアード・ディシジョン・メイキング	医療倫理
33	7/27	土	3	講義	砂田	神内	脳死と移植医療、生殖医療と遺伝子診断	医療倫理
	8/3	土	1～2	講義末 試験			講義末試験	
34	8/3	土	3	講義	種本・樋田	心外・解剖	講義末試験の解説、コースのまとめ	

臨床解剖実習について						
月日	曜日	時限	区分	担当者	所属	学修項目
4/13 5/11 5/25 6/22 6/29	土	1～3	実習	種本	心外	1) 冠動脈の解剖 2) 心臓弁の解剖 3) 弓部大動脈とその分枝の解剖 4) 腹部大動脈とその主要分枝および下大静脈の解剖 5) 腸骨動脈（静脈）から下腿動脈（静脈）までの解剖 6) 心臓 ①胸部X線写真との比較（左右の弓） ②心臓の取り出しと弁・壁・刺激伝導系の解剖 7) 血管系解剖：心臓より出入りする血管の走行
				中田昌	呼外	胸部： 1) 縦隔の同定、心膜・胸膜の同定と解剖、胸腔臓器の解剖 2) 気管・気管支・肺：特に肺門部の気管支、血管、リンパ節解剖 3) 胸腔内の神経の走行
				上野富	消外	1) 食道の臨床解剖学：支配血管、神経について 2) 胃手術のための臨床解剖学 3) トライツ靭帯の構造 4) 臍頭十二指腸切除の理解のための臨床解剖学 5) 肝葉理解のための臨床解剖学 6) 直腸手術の理解のための臨床解剖学 7) 食道 ①咽頭との境界（上部）、胃との境界（下部） ②横隔膜貫通部（食堂裂孔） ③生理的狭窄部位の同定

4/13 5/11 5/25 6/22 6/29	土	1~3	実習	永井敦	泌尿器	<ol style="list-style-type: none"> 1) 後腹膜の理解、腹腔内臓器（消化管、肝胆膵）との関係 2) 副腎・腎：腎、副腎の解剖と腹部大血管との関係 3) 尿管：尿管の走行と生理的狭窄部 4) 膀胱・前立腺： <ol style="list-style-type: none"> 1. レチウス腔と腹膜との関係 2. デノビエ筋膜と直腸との関係 3. サントリーニ静脈静脈叢と前立腺の関係と前立腺の関係 5) 陰茎・陰囊・陰囊内容： <ol style="list-style-type: none"> 1. 陰茎の解剖 2. 陰囊内容の解剖
				宇野昌	脳外 1	<ol style="list-style-type: none"> 1) 頭蓋骨、硬膜の解剖 2) 脳の血管解剖 3) 脳神経の解剖 4) 脳実質と脳室の解剖 5) 頸部の筋肉、神経、血管の解剖
				紅林	乳甲外	<ol style="list-style-type: none"> 1) 乳腺組織（乳頭乳輪部も含む）の解剖 2) 乳腺の栄養血管（内胸動脈領域も含む）の解剖 3) 腋窩・鎖骨下血管の解剖 4) 胸背神経・長胸神経・上中下胸筋神経・肋間上腕神経の解剖 5) 甲状腺・副甲状腺・反回神経・甲状腺の周囲血管の解剖
				下屋 塩田	産婦 1 婦人腫瘍	骨盤解剖： <ol style="list-style-type: none"> 1) 子宮及び卵巣の同定と解剖学的な位置の確認 2) 血管の走行と、リンパ節の場所 3) 神経：子宮、膀胱へ走行する神経の走行 4) 尿管の走行（尿管トンネル） 5) 卵管通過性試験から精子の通過経路の確認 6) 骨盤の形態、産道の確認
				長谷川徹 三谷	脊椎・災害 骨・関節	<ol style="list-style-type: none"> 1) 股関節もしくは膝関節：神経、血管、靭帯の走行ならびに関節の構造 2) 股関節もしくは膝関節：神経、血管、靭帯の走行ならびに関節の構造 3) 脊椎：神経、血管、靭帯の走行ならびに関節の構造 4) 上肢 1（肩関節・肘関節）：神経、血管、靭帯の走行ならびに関節の構造 5) 上肢 1（肩関節・肘関節）：神経、血管、靭帯の走行ならびに関節の構造
				原浩	耳鼻	<ol style="list-style-type: none"> 1) 喉頭：喉頭杓組みと声帯の解剖 2) 気管：気管切開の到達ルートについて 3) 頸部：頸部の大血管、神経、筋肉の解剖 4) 耳：中耳、内耳の解剖 5) 鼻・副鼻腔：鼻副鼻腔手術時の自然孔開放のルートについて
				稲川	形成	<ol style="list-style-type: none"> 1) 顔面骨の解剖 2) 上肢からの皮弁挙上（橈側前腕皮弁、外側上腕皮弁など） 3) 体幹からの皮弁挙上（大胸筋皮弁、腹直筋皮弁など） 4) 下肢からの皮弁挙上（前外側大腿皮弁、腓骨皮弁など） 5) 美容外科手術に関する解剖（顔面除皺術、豊胸術など）

評価方法

[講義末試験] 55%（講義及び実習内容の理解度を筆記試験にて問う。）

[出席状況（受講態度）] 25%（全出席を原則とする。講義・実習の出席状況、受講態度を重視し、段階的に評価する。）

[その他] 20%（医療人類学応用編はワークシートに基づき、ディスカッションへの参加度や講義の理解度を評価する。また、フィールドノート課題も評価対象とする。）

[評価方法] 多肢選択試験、論述・記述試験、出席・受講態度評価、観察記録、その他

課題（試験やレポート等）に対するフィードバックについて

医療人類学応用編

ディスカッション時の意見に対しては適宜その場でフィードバックを行う。フィールドノートとワークシートは適宜コメントをつけて返却する。

教科書

医療倫理

ISBN-9784884697693, 医療倫理 Q&A, 関東医学哲学・倫理学会編, 太陽出版, 2013

参考書

臨床解剖

ISBN-9784895928380, 臨床のための解剖学, キース L. ムーア, アーサー F. デイリー, アン M.R. アガー著, メディカル・サイエンス・インターナショナル, 2016

ISBN-9784895928410, ムーア臨床解剖学, キース・L・ムーア, アン・M・R・アガー, アーサー・F・デイリー著 ; 長瀬美樹 [ほか] 訳, メディカル・サイエンス・インターナショナル, 2016

医療倫理

ISBN-9784000268912, 医療倫理, トニー・ホープ [著] ; 児玉聡, 赤林朗訳・解説, 岩波書店, 2007

ISBN-9784784946396, これから始める!シェアード・ディジジョンメイキング : 新しい医療のコミュニケーション, 中山健夫編, 日本医事新報社, 2017

医療統計

ISBN-9784903803265, 臨床研究の道標 (みちしるべ) : 7つのステップで学ぶ研究デザイン, 福原俊一著, 健康医療評価研究機構, 2017

ISBN-9784895927833, 医学的研究のデザイン : 研究の質を高める疫学的アプローチ, Stephen B. Hulley [ほか] 著 ; 木原雅子, 木原正博訳, メディカル・サイエンス・インターナショナル, 2014

ISBN-9784758117975, 短期集中!オオサンショウウオ先生の医療統計セミナー論文読解レベルアップ 30, 田中司朗, 田中佐智子著, 羊土社, 2016

医療人類学応用編

授業中に提示する。

準備学習 (予習・復習等)

医療統計

馴染みの少ない統計用語が出てくるので、あらかじめ教科書を読むなど予習をしておくこと。ただし数式まで覚える必要はありません。

医療人類学応用編

授業時に提示する文献を用いて復習をしてほしい。各回につき最低2時間程度の学習を要する。

講義についての注意事項

医療統計

これから医師として活躍していく上で不可欠の考え方です。しっかりと予習復習をして身につけてください。

医療人類学応用編

グループディスカッションと講義を組み合わせた「考える授業」です。1回目の授業で出す課題を用いて2回目の授業を行います。3回目は臨床症例/事例を医療人類学的な観点から皆で検討します。主体的・積極的な参加が必要です。

昨年度からの変更点・改善項目

評価割合を見直した。臨床解剖実習の一部実習日に形成外科も担当する。

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連について

本科目習得後に学ぶ臨床実習VI履修のために必要な学問である。良医を育成するため、総合的な医学知識習得の他、知性と道徳性の涵養や医の倫理を体得する科目である。

ナンバリング

DPFG501